

藤棚新聞



第63号

2018年(平成30年)

12月20日

偶数月発行

フリーペーパー

街歩き空き店舗ツアー @藤棚一番街

反応よく、具体的な話し合いが進行中

お店を出したいと考えている人たちと一緒に商店街を歩き、実際のテナントや商店街の雰囲気に触れてみるツアーが10月15日に藤棚一番街で行われました。

このツアーは横浜市の空き店舗を解消し活性化を図ろうと、(株)エム・エス・シーが横浜市から「空き店舗コンサルティング事業」を受託して実施しました。商店街を歩いた人たちの反応は上々で、当初10数件の興味を示す問い合わせがありました。その後、5件ほどが検討を進めていて、そのうち2件が契約のための具体的な話し合いを大家さんとしています。

「一番街にある藤棚デパートメントに自分のチャレンジ・ショップを出して、商店街での見通しを得ようとしている人もいます。よい物件が見つければ検討したいという雰囲気が出てきた」と理事の今井さんは言います。お問い合わせは、下記にどうぞ。

株式会社 エム・エス・シー

TEL : 03-6406-0781 FAX : 03-6406-9017

メール : takahashi@msc-tokyo.co.jp

→空き店舗を見る人たち。
今井さん提供



気になるお店シリーズ

ベーグルを売る店

戸部通りのパン屋さん



国道1号線と紅葉ヶ丘を結ぶ戸部通りに、昨年12月“BAGEL 8744”(ベーグルはなよし)というパン屋さんができました。「自分が選びました」というアンティークな外装の、こじんまりしたお店です。

ベーグルは小麦粉を練って発酵させた生地をゆでて焼き上げているので、外側がカリッとしていて内側がもっちりした食感です。



プレーン(200円) チョコレート(230円) 季節限定の鳴門金時のさつまいもに小豆を合わせたパン(260円)等を中心に12種類、一日200個ぐらいを製造し、提供しているのは花好(はなよし)いずみさんです。「全部一人でやるのは大変です」しかし、自分が作った商品をレジで処理し、全て売り切

れると疲れも吹き飛ばさそうです。

ももとは学生時代にアルバイト先がパン屋さんだったことから、そこで社員として3年間製造に携わり、基本を勉強しました。「大阪から横浜に来て20年経ちました。地域の皆様に喜んでいただければうれしいです」と謙虚に話していました。日曜・月曜休み10時開店、売り切れると12時前でも閉店します。

戸部町5-194 電話：315-7281

ゆったりと回り、お買い物も安心 おでかけ3



予約なしでも、停留所から乗ることができます。

途中は細い道が多いのですが、運転手の他に1名の添乗員もいて安心です。何度か乗って、お互いに顔見知りになった方もいます。

おでかけ3実行委員会では、ボランティアの添乗員を募集しています。みなさまからのご意見・ご希望もお待ちしているそうです。

10月から継続的な試行運行をしている移動支援バス「おでかけ3」に記者が同乗させていただきました。週2回(水・金曜日)に、決められたコースを回ります。運賃は1回30円。この日11月23日は、初めての祝日運行でした。

平成30年12月1日 改定

おでかけ3時刻表(毎週水曜日・金曜日)祝日も運行

停留所	午前①	午前②	午後①	午後②
県営藤棚アパート自治会館前	10:20	11:05	13:00	13:45
↓ 藤棚地域ケアプラザ	10:27	11:12	13:07	13:52
↓ わいわい広場(藤棚商店街)	10:35	11:20	13:15	14:00
↓ 東久保町会館前	10:40	11:25	13:20	14:05
↓ 元久保町会館前	10:46	11:31	13:26	14:11
↓ 池ノ上公園北口	10:51	11:36	13:31	14:16
↓ わいわい広場(藤棚商店街)	10:57	11:42	13:37	14:22
↓ 県営藤棚アパート自治会館前	11:05	利用者いれば	13:45	利用者いれば
↓ 生活創造空間にし		到着		到着

初日の出とともにラジオ体操

— みなとみらいで —

戸部公園で毎朝6時30分から6時40分まで、大人も子どももラジオ体操を続けて50年以上になります(第二地区スポーツ推進委員主催)。終了後には、野球やコーラスの練習をする人もいます。

そして元旦は特別の日、毎年みなとみらいに行きます。元旦6時戸部公園集合、出発 → 杉山神社で参拝 → 徒歩でみなとみらい広場へ → 6時50分初日の出を仰ぎ、ラジオ体操 → 終了後、お神酒をいただき、お開きとなります。なお、事前申し込みは不要です。

【お問い合わせ先】

- ★おでかけ3実行委員会
- ★生活創造空間にし 担当阿部(あべ)
TEL: 045-250-6506
- ★横浜市藤棚地域ケアプラザ 担当志田(しだ)
TEL: 045-253-0661



キャンプ用品の新しいお店

デバイス ワークス 藤棚商店会

他とはちょっとちがうキャンプ用品を売る店のデバイスワークスが藤棚商店会に7月からオープンしています。明るい店内に入ると、正面の壁に近代的でおしゃれな図柄の商品が陳列されていて目を奪われます。お客さんは北海道から石垣島まで全国から来られるとか。

代表取締役の秋山大輔さんは「これからは、小学生など小さな子どもでも知っていて好かれるお店にしていこう」と言います。

<http://dwcamp.com>

Instagram: deviseworks

わいわいセミナー 相鉄100年と藤棚

——わいわい広場——



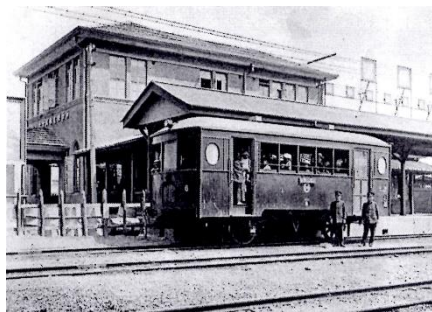
講演中の鈴木課長（中央奥の右）

相鉄は私たちの藤棚と切ってもきれない関わりをもってきました。2017年12月18日に相鉄グループ100周年を迎えました。そこで10月のわいわいセミナーでは、10月25日に「相鉄100年と藤棚」というテーマで、相鉄そして西横浜駅の開業と藤棚との関わりについて、講師に相鉄ホールディングス（株）経営戦略室 鈴木昭彦課長をお迎えしてお話を伺いました。

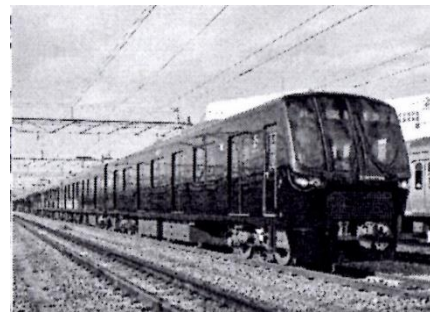
1917年 相模鉄道と神中鉄道（設立当時は神中軌道）の創立。

1943年 相模鉄道が神中鉄道を吸収合併。

1944年 戦時中に政府が相模鉄道の路線を買収。旧神中鉄道が相模鉄道線となりました。



西横浜停車場に停車中のガソリン自動客車（昭和4年）



都心乗入用新型車両20000系（平成30年）

昔と今



丘の上の五叉路

久保町から東久保町をとおり元久保町の急坂を上り詰めると五叉路の信号があり、右に行くと保土ヶ

谷区岩井町、岩井原中学校があり直進すると南区清水が丘に入ります。元久保町から左に尾根伝いに行くと南区三春台に至るのでここ五叉路は峠ともいえます。案内板や標識があってもおかし



くはありません。なぜこんなに道が集中したのでしょうか。横浜の寺町と言われるほどお寺が密集していることと関係があるのかもしれませんが。

全国を見ると江戸川区小岩警察署菅原橋交番のところになんと11叉路があります。けれどもこの道路を通る車の多くは地元民なので苦情は無いそうです。

赤い羽根共同募金は1人ひとりができる協力

10月から街頭に立って呼びかけている姿が印象的な「赤い羽根共同募金運動」では、地域住民や企業、関係機関の協力により、これまでに5,355,254円（西区内11月30日現在）をいただきました。

12月1日からは「年末たすけあい募金」として、西区内のボランティア活動や地区社会福祉協議会等の地域活動に使われる募金活動に引き継がれます。



誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなで作るため、私達のできることから協力していきましょう。

赤い羽根共同募金（年末たすけあい募金）は12月31日までです。

問合せ：西区社会福祉協議会（久保田）☎045-450-5005

西区民まつり

11月4日は、あいにくの雨でしたが、西区民まつりの会場の戸部公園と西区役所にはたくさんのお客さんがこられました。



↑→戸部公園



へそ祭りでは、楽しいお神輿が商店街の中をねり歩きました。こどもたちもお揃いのよそおいで見物です。



↑→西区役所



↑←へそ祭りの商店街

藤棚の商店街と藤棚新聞が「はまれぽ.com」で紹介されました！

横浜の地域情報を発信するwebサイト「はまれぽ.com」で、藤棚の5つの商店街と藤棚新聞が紹介されました。藤棚新聞へのインタビューでは、藤棚新聞の取り組みのほか、「藤棚商店街」の魅力についてお話ししました。商店街の新しいお店も取り上げられており、ますます藤棚エリアが盛り上がっていくことが期待されています。

はまれぽ.comのwebサイト

https://hamarepo.com/story.php?story_id=6973&form=topPage0

<p>地元で35年！親身な指導！</p> <ul style="list-style-type: none"> ■起業・会社設立 ■決算・申告・記帳代行 ■相続・贈与・事業承継 <p>寺田会計事務所</p> <p>公認会計士 寺田誠一 西区中央2-13-2 伊勢新ビル2F</p> <p>税理士 寺田悟史 ☎324-0510</p> <p>検索 寺田会計事務所 横浜</p>	<p>小学1年生～高校3年生対象 入室テストはありません</p> <p>80分無料体験授業 実施中!</p> <p>まずは京進スクール・ワンのよさを実感してください。※小学1～3年生は40分授業です。</p> <p>さあ！君もこの藤棚新聞を持って 藤棚郵便局斜め前の教室へGO!</p> <p>特別招待状</p> <p>個別指導京進スクール・ワン</p> <p>戸部藤棚教室 TEL 045-594-7326</p> <p>小学1年生から 高校3年生 「全科目対応」</p>
--	---

藤棚新聞ではただいま広告を募集中です。いっしょに活動してくれるボランティアも募集しています。

【発行】藤棚新聞 〒247-0009 横浜市栄区鍛冶ヶ谷 2-54-C 801

【TEL】090-9683-6099 【FAX】045-895-0081 【メール】fujidananp@jcom.zaq.ne.jp

【ホームページ】<https://fujidananews.jimdofree.com/>